

目 次

I. 総合研究報告書

食品及び食品用容器包装に使用される新規素材の安全性評価に関する研究 小川久美子	--- 1
--	-------

(資料)

【1. ナノ酸化チタンの経口反復投与毒性】

1) 6 nm の酸化チタンの 28 日間反復投与毒性試験. Table 1~5 Figure 1~5	----- 39
2) 6 nm の酸化チタンの 90 日間反復投与毒性試験. Table 1~6 Figure 1~3	----- 48
3) 6, 30, 180 nm の酸化チタンの 90 日間反復投与毒性試験 (1000 mg/kg bw/day) Table 1~5 Figure 1~2	---- 61

【2. ナノ酸化チタン等の経皮/経口暴露による免疫毒性の解析】

(実験 1, 2) 経皮感作時のOVA用量検討、及び経口投与時の小粒子径ナノ酸化チタンの影響, より大きいナノ酸化チタンの影響に関する検討 Figure 1~7 Table 1	----- 69
(実験 3) 粒子径15 nmのナノ酸化チタンの影響に関する検討 Figure 1~5 Table 1	----- 73
(実験 4) 経皮感作時及び経口投与時の小粒子径ナノ酸化チタンの影響 Figure 1~5 Table 1	----- 76

II. 研究成果の刊行に関する一覧表	----- 79
--------------------	----------